

メールアドレス管理 ツール

「UserTool」利用マニュアル

2017/09/06 更新

目次

・ ログイン方法	．．．．． 3
・ ログアウト方法	．．．．． 4
・ メールアドレス	．．．．． 5
■ メールサービス画面構成	．．．．． 5
■ アカウント画面詳細/設定	．．．．． 6
■ アドレス変更	．．．．． 7
■ パスワード変更	．．．．． 9
■ 迷惑メールフィルター	．．． 11
迷惑メールフィルター強度	．．． 13
ブラックリスト/ホワイトリスト	．．． 14
■ ユーザーフィルター	．．． 18
新規フィルター追加	．．． 18
ユーザーフィルターの適用順の変更	．．． 23
ユーザーフィルターの編集と削除	．．． 23
■ 迷惑メールフィルターのスパム判定基準	．．． 24

ログイン方法

- (1) Web ブラウザで「https://tool.inabapyonpyon.net/」を開きます。
- (2) 画面が開きましたら、「UserTool ログイン ID」に基本メールアドレスを入力し、「パスワード」に基本メールアドレスのパスワードを入力し、[ログインする]ボタンをクリックします。

UserTool ログイン画面

「UserToolログインID」と「パスワード」を入力し、「ログインする」ボタンをクリックしてください。

UserToolログインID:	sample@inabapyonpyon.net
パスワード:	●●●●●●

ログインする

ログインに失敗した場合は下記のエラー画面が表示されます。

正しい「UserTool ログイン ID」と「パスワード」を入力し、ログインを行います。

UserTool ログイン画面

「UserToolログインID」と「パスワード」を入力し、「ログインする」ボタンをクリックしてください。

UserToolログインID:	sample@inabapyonpyon.n x
パスワード:	●●●●●●

正しいユーザー名またはパスワードを入力してください。

ログインする

※基本メールアドレスとパスワードはユーザー登録通知書に記載してあります。

追加メールアドレスではログインできません。

〒 6800913
鳥取市安長221
鳥取 太郎 様
お客様番号 123456

**びよんびよんネット インターネットサービス
ユーザー登録通知書**

びよんびよんインターネットサービスをご利用いただきありがとうございます。
下記のお取り扱いアカウント、メールアドレス及びその他追加オプションについてお知らせいたします。
これらの情報は、びよんびよんインターネットサービスをご利用いただく上で重要となりますので、紛失等されることのないよう、管理には十分ご注意ください。
なお、パスワードの大文字・小文字は区別していますので注意して入力してください。

接続プラン	スーパープレミアムコース
基本メールアドレス	sample@inabapyonpyon.net
パスワード	abcd123
追加メールアドレス	sample2@pp-net
パスワード1	abcd123

ログアウト方法

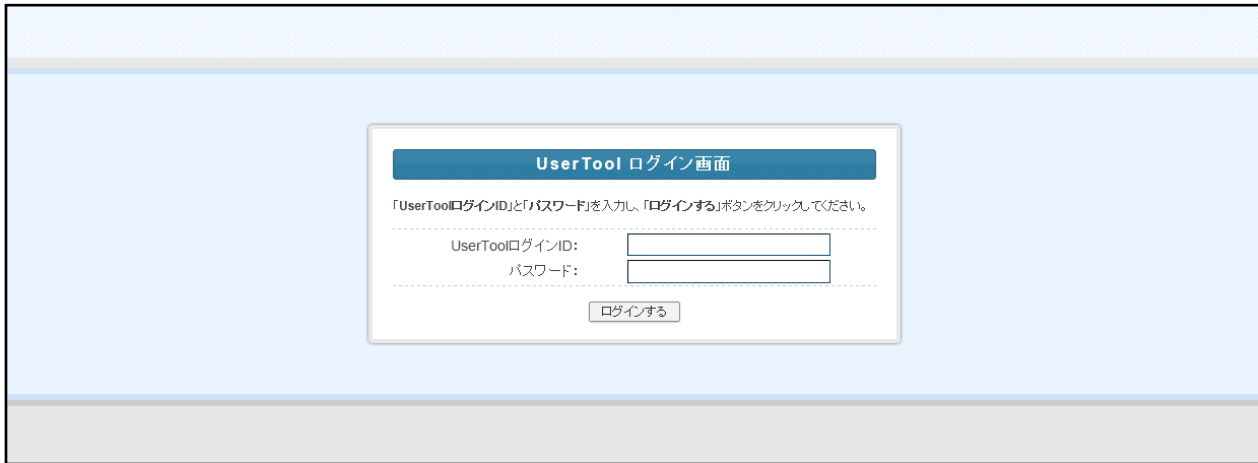
(1) UserTool からログアウトするには、画面右上の「ログアウト」をクリックします。



The screenshot shows the top navigation bar of the UserTool interface. On the left is the logo for 'いなば ひんひんネット'. On the right, the user is logged in as '@inabapyonpyon.net' and a red box highlights the 'ログアウト' (Logout) button. Below the navigation bar is a green header with 'メールサービス' (Email Service) and a link to 'ホームに戻る' (Return Home). The main content area contains instructions in Japanese and a table for email address management.

メールアドレス	タイプ	区分	状態	転送先メールアドレス
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(2) ログアウトが完了すると、ログイン画面が表示されます。

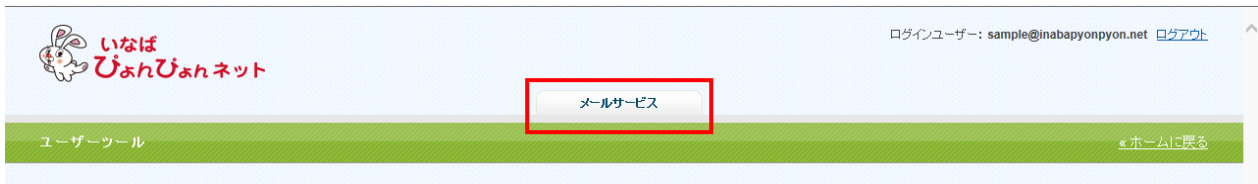


The screenshot shows the 'UserTool ログイン画面' (UserTool Login Screen). It features a title bar, instructions to enter the 'UserToolログインID' and 'パスワード', and two input fields. A 'ログインする' (Login) button is located at the bottom of the form.

メールアドレス

■ メールサービス画面構成

「メールサービス」タブをクリックする事で、メールサービスの設定画面が表示されます。



メールサービス画面では、メールアドレスの一覧画面が表示されます。



メールアドレス	設定変更可能なアドレスが表示されます。 無料で4つまで追加可能です。5つ目以降は有料です。
区分	「メイン」と「追加」の2種類があります。 メイン：契約者(ユーザー)に最初に割り当てられたメールアカウント 追加：追加設定したメールアカウント
状態	通常は「有効」と表示されます。
容量	メールボックスの総容量サイズが表示されます。
使用量	現在のメールボックスの使用量が表示されます。
使用率	現在のメールボックスの使用率が%で表示されます。
転送先メールアドレス	びよんびよんネットが提供する方式ではここに転送先メールアドレスは表示されません。「編集する」の中にあるユーザーフィルターの項目に転送先メールアドレスが表示されます。
登録日	アカウントの登録日時が表示されます。 本サービスへのアカウント登録日時であり、サービス契約日では御座いません。
操作	[編集する] ボタンを押すと、メールアカウントの設定の確認や変更画面が表示されます。

■アカウント詳細/設定

ユーザーツール » メールサービス » アカウント詳細/設定 ホームに戻る

(1)

メールアドレス	sample@inabapyonpyon.net	アドレス変更	<input type="text" value=""/> @ inabapyonpyon.net <input type="button" value="変更する"/> <small>3～64文字の半角英数字、記号(ハイフン「-」、アンダーバー「_」、ドット「.」)を入力してください。 英字は小文字で入力してください。</small>
---------	--------------------------	--------	---

(2)

タイプ	mailbox	パスワード	<input type="text" value="sample1"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="変更"/> <small>6～128文字の半角英数字、記号(「_」、「-」、「_」、「@」、「\$」、「:」、「 」、「^」、「{」、「}」、「/」)を入力してください。 英字の大文字と小文字は区別されます。</small>
区分	メイン	初期パスワード	sample1
メールボックス容量	1GB	フィルタータイプ	高性能フィルター
使用量/使用率	0B <input type="text" value="0"/> 0%		
メール数	0通		

(3)

迷惑メールフィルター	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
------------	---

(4)

ユーザーフィルター	現在何も設定されていません。
-----------	----------------

(5)

(1)	現在の操作対象のメールアドレスが表示されます。 「アドレス変更」の項目で、メールアドレスの変更(リネーム)も行えます。
(2)	メールボックスの利用状況とパスワード(初期パスワード)、フィルタータイプが表示されます。 「パスワード」の項目で、パスワードの変更が行えます。
(3)	迷惑メールフィルターの設定項目です。 ONにする事でフィルター強度、ブラックリスト、ホワイトリストの設定項目が表示されます。
(4)	ユーザーフィルターの設定項目です。 ユーザーフィルターでは受信メールの仕分けルールを任意の条件で設定する事が可能です。 [新規フィルターの追加]ボタンを押すと、設定画面が表示されます。
(5)	[保存する]ボタン：設定した条件を保存する際に使用します。 [キャンセル]ボタン：設定した条件を保存しない場合に使用します。

■アドレス変更

アドレス変更機能で、メールアドレス(mailbox アカウント)をリネームする事ができます。

- (1)アカウント詳細/設定画面の、「アドレス変更」の入力欄に新しいメールアドレスを入力し、**[変更する]**ボタンをクリックします。

いなば
びよんびよんネット

ログインユーザー: sample@inabapyonpyon.net ログアウト

メールサービス

ユーザーツール > メールサービス > アカウント詳細/設定

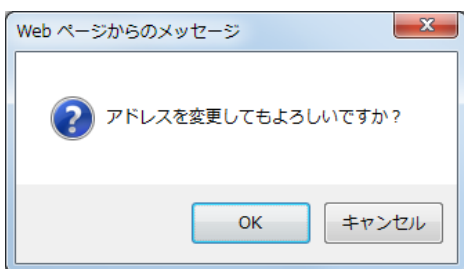
メールアドレス	sample@inabapyonpyon.net	アドレス変更	<input type="text" value="newname"/> @ inabapyonpyon.net <input type="button" value="変更する"/> 3~64文字の半角英数字、記号(ハイフン「-」、アンダーバー「_」、ドット「.」)を入力してください。 英字は小文字で入力してください。
タイプ	mailbox	パスワード	<input type="text" value="sample1"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="変更"/> 6~128文字の半角英数字、記号(「_」、「-」、「@」、「\$」、「:」、「*」、「{」、「}」、「/」)を入力してください。 英字の欧文と小文字は区別されます。
区分	メイン	初期パスワード	sample1
メールボックス容量	1GB	フィルタータイプ	高機能フィルター
使用量/使用率	0B <input type="text" value="0"/> 0%		
メール数	0通		

迷惑メールフィルター ON OFF

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。

- (2)確認メッセージが表示されます。

変更する場合は**[OK]**、変更をやめる場合は**[キャンセル]**ボタンをクリックします。



- (3)変更が完了すると、「メールアドレス」欄に変更後のメールアドレスが表示されます。

メールアドレス	newname@inabapyonpyon.net	アドレス変更	<input type="text" value="newname"/> @ inabapyonpyon.net <input type="button" value="変更する"/> 3~64文字の半角英数字、記号(ハイフン「-」、アンダーバー「_」、ドット「.」)を入力してください。 英字は小文字で入力してください。
---------	---------------------------	--------	--

※メールアドレスを変更すると24時間の間、再変更できません。

- **アドレス変更失敗ケース1：既に同じメールアドレスが存在している**
既に同じメールアドレスが存在している場合は、下図のメッセージが表示されます。
別のメールアドレスを再入力して、[変更する]ボタンを押してください。

以下の入力エラーを修正してください。

- 「new_mailbox@SiriusCloud.jp」がすでに存在しています。

- **アドレス変更失敗ケース2：新しいメールアドレスが2文字以下**
新しいメールアドレスが短すぎる(2文字以下)場合は、下図のメッセージが表示されます。
3文字以上でメールアドレスを再入力して、[変更する]ボタンを押してください。

以下の入力エラーを修正してください。

- メールアドレスが短過ぎます(3文字以上で入力してください)。

- **アドレス変更失敗ケース3：新しいメールアドレスに非対応文字を使用**
新しいアドレスに不適切な文字列を使用した場合は、下図のメッセージが表示されます。
使用できない文字を入力していないかを確認し、再入力します。
※メールアドレスで利用出来る文字は半角小文字のa~z、0~9、_、-、.、となっておりま

以下の入力エラーを修正してください。

- メールアドレスは、半角英数小文字で適切な文字列を入力してください。

■パスワード変更

パスワード変更機能で、パスワードの変更と初期化が行えます。

(1) アカウント詳細/設定画面の、「パスワード」の入力欄に新しいパスワードを入力し、[変更] ボタンをクリックします。

いなば ひんひんネット

ログインユーザー: sample@inabapyonpyon.net ログアウト

メールサービス

ユーザーツール > メールサービス > アカウント詳細/設定

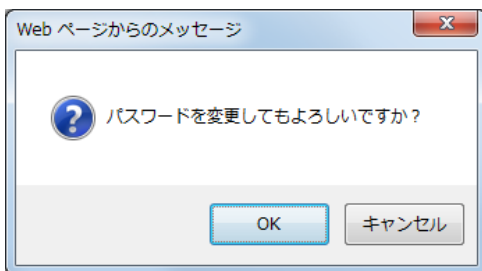
メールアドレス	sample@inabapyonpyon.net	アドレス変更	<input type="text" value=""/> @ inabapyonpyon.net <input type="button" value="変更する"/> 3~64文字の半角英数字、記号(ハイフン「-」、アンダーバー「_」、ドット「.」)を入力してください。 英字は小文字で入力してください。
タイプ	mailbox	パスワード	<input type="text" value="newpassword"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="変更"/> 6~128文字の半角英数字、記号(「_」、「-」、「@」、「\$」、「:」、「!」、「*」、「{」、「}」、「/」)を入力してください。 英字の大文字と小文字は区別されます。
区分	メイン	初期パスワード	sample1
メールボックス容量	1GB	フィルタータイプ	高機能フィルター
使用量/使用率	0B <input type="text" value=""/> 0%		
メール数	0通		

迷惑メールフィルター ON OFF

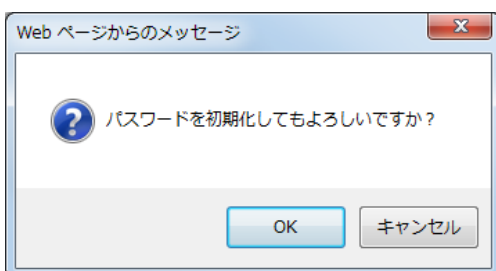
ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。

(2) 確認メッセージが表示されます。

変更する場合は[OK]、変更をやめる場合は[キャンセル]ボタンをクリックします。



★[初期化] ボタンを押した際には、入力欄の内容に関わらず、初期設定のパスワードに変更されます。
その際には、下図のような確認メッセージが表示されます。



・パスワード変更失敗ケース1：新しいパスワードが5文字以下

新しいパスワードが短過ぎる（5文字以下）場合は、下図のメッセージが表示されます。
6文字以上で正しいパスワードを再入力して、[変更]ボタンを押してください。

以下の入力エラーを修正してください。

- ・パスワードが短過ぎます(6文字以上で入力してください)。

・パスワード変更失敗ケース2：新しいパスワードに非対応文字を使用

新しいパスワードに不適切な文字列を入力した場合は、下図のメッセージが表示されます。
使用できない文字を入力していないかを確認し、正しいパスワードを再入力します。
※パスワードで利用出来る文字は、半角、a~z、A~Z、0~9、_、-、\$、@、:、;、^、{、}、/、です。

以下の入力エラーを修正してください。

- ・パスワードは、半角英数字で適切な文字列を入力してください。

・パスワード変更失敗ケース3：新しいパスワードがメールアドレスと同じ文字列

パスワードがメールアドレスと同じ場合は、下図のメッセージが表示されます。
メールアドレスとは異なるパスワードを入力し、[変更]ボタンを押してください。

以下の入力エラーを修正してください。

- ・新しいパスワードは、アカウントと同じ文字列で設定できません。

■迷惑メールフィルター

迷惑メールフィルターは、メールヘッダに「X-Spam-Flag: YES」の SPAM スタンプが押されたメールを迷惑メールフォルダに自動で移動する機能になります。

※X-Spam-Flag につきましては、[SPAM の判定基準について]をご参照ください。

※迷惑メールフィルターの初期設定は、デフォルトでは OFF に設定されます。

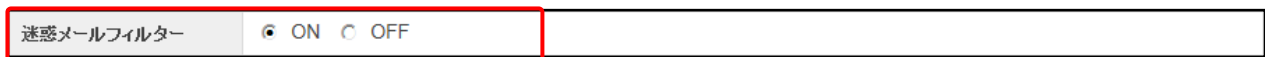
※迷惑メールフォルダへ格納されたメールはメールソフトではダウンロードされません。

迷惑メールフォルダ内のメールは、Webmail もしくは IMAP 接続で確認していただく必要があります。

また、迷惑メールフォルダ内のメールは受信から 30 日後に削除される仕様となっております。

・迷惑メールフィルターの ON/OFF

(1) 設定を変更するには、迷惑メールフィルターの項目の ON(OFF) にチェックを入れ、画面最下部にある[保存する]ボタンをクリックします。



(2) 設定が完了すると、設定した旨のメッセージが表示されます。

この画面では、メールアドレスの状態確認と設定を変更することができます。
パスワードの変更やSPAMフィルターのON/OFF、転送設定、パケージメールの設定は各アドレスの「操作」の項目の「編集する」ボタンから行えます。

メールアドレス一覧

メールアドレス	タイプ	区分	状態	容量	使用量	使用率	転送先メールアドレス	登録日	操作
sample@inabapyonpyon.net	mailbox	メイン	有効	1GB	0B	0%		2017-09-05 14:55:53	編集する
sample2@inabapyonpyon.net	mailbox	追加	有効	1GB	0B	0%		2017-09-05 15:09:17	編集する

新しくメールアドレスを追加する場合は、「アドレスタイプ」を選択し、「追加する」ボタンをクリックしてください。

mailbox ▼ 追加する

1件 - 2件 / 全2件

設定項目は、「迷惑メールフィルター」と「ユーザーフィルター」の2つがあります。

メールアドレス	sample@inabapyonpyon.net	アドレス変更	<input type="text" value=""/> @ inabapyonpyon.net <input type="button" value="変更する"/> 3~64文字の半角英数字、記号(ハイフン「-」、アンダーバー「_」、ドット「.」)で入力してください。 英字は小文字で入力してください。
タイプ	mailbox	パスワード	<input type="text" value="sample1"/> <input type="button" value="初期化"/> <input type="button" value="変更"/> 6~128文字の半角英数字、記号(「_」、「@」、「\$」、「!」、「~」、「^」、「 」、「/」)で入力してください。 英字の大文字と小文字は区別されます。
区分	メイン	初期パスワード	sample1
メールボックス容量	1GB	フィルタータイプ	高性能フィルター
使用量/使用率	0B <input type="text" value="0"/> 0%		
メール数	0通		

迷惑メールフィルター	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF
フィルター強度	<p>フィルター強度は15段階で設定することができます。 通常は8~12の範囲内での調整を推奨します。</p> <p>【設定参考値】 (あきらかな迷惑メールを対象とします) 1~7 : 弱い (推奨値) 8~12 : 普通 (推奨値) 13~15 : 強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)</p>
ブラックリスト	下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。 <input type="button" value="新規条件の追加"/>
ホワイトリスト	下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。 <input type="button" value="新規条件の追加"/>

ユーザーフィルター	現在は何も設定されていません。
	<input type="button" value="新規フィルターの追加"/>

迷惑メールフィルター	フィルター強度設定(15段階)やブラックリスト、ホワイトリストの設定が可能となっております。
ユーザーフィルター	受信したメールの送信者や件名、サイズなど詳細な条件を指定し、転送設定、バケーションメールの他に移動、コピー、破棄、削除など多彩な処理が設定可能です。 また、複合条件や処理を行う時間を設定する事も可能となっております。

・迷惑メールフィルター強度の設定

強度は、最弱 1～最強 15 の 15 段階で調整可能です。

設定強度以上のメールを受信した場合に迷惑メールフォルダにメールが格納されます。

(1) 迷惑メールフィルターの項目の ON にチェックを入れます。

(1) 迷惑メールフィルターの項目の ON にチェックを入れます。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8～12：普通 (推奨設定値)
13～15：強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。
新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。
新規条件の追加

(2) フィルター強度欄内のスライダーを任意の場所にドラッグ操作で調整します。

1 (弱)～15(強)の 15 段階で設定が可能です。スライダーに現在の強度が表示されます。

1 が最弱設定

15 が最強設定

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8～12：普通 (推奨設定値)
13～15：強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

※最強設定にした場合、通常のメールも SPAM として判定される可能性がある為、ご注意ください。

あわせてホワイトリスト機能も設定していただく事をお勧めします。

(3) 設定後、画面最下部にある[保存する]ボタンをクリックします。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8～12：普通 (推奨設定値)
13～15：強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。
新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。
新規条件の追加

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。
新規フィルターの追加

保存する キャンセル

・ブラックリスト/ホワイトリスト

それぞれ、受信拒否 / 許可の設定を行う機能になります。

ブラックリストに登録した条件に合致するメールは迷惑メールフォルダへ、ホワイトリストに登録した条件に合致メールは受信トレイフォルダに移動します。

※ブラックリストとホワイトリストで重複した条件が設定されている場合は、
ホワイトリストのルールが優先されます。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。
通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8～12：普通 (推奨設定値)
13～15：強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。
新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。
新規条件の追加

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。
新規フィルターの追加

保存する キャンセル

ブラックリスト/ホワイトリストの設定方法

(1) 迷惑メールフィルターの項目の ON にチェックを入れ、

ブラックリスト、またはホワイトリストの項目にある、[新規条件の追加] ボタンをクリックします。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。
通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8～12：普通 (推奨設定値)
13～15：強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。
新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。
新規条件の追加

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。
新規フィルターの追加

保存する キャンセル

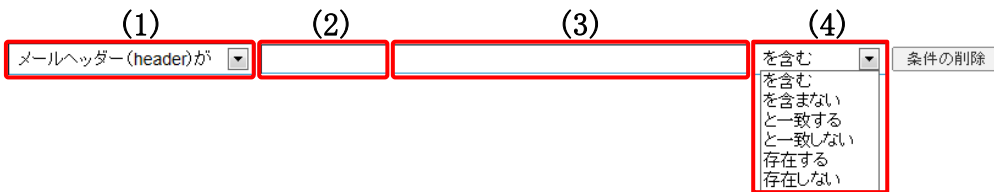
(2) 設定画面で条件を設定します。新しく条件を追加するには、[新規条件の追加] ボタン、条件を削除する場合は、[条件の削除] ボタンをクリックします。

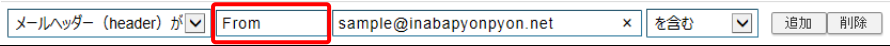
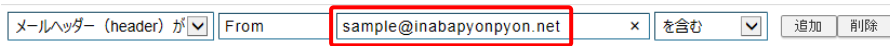

条件の設定画面は選択したメニューにより、3つのパターンに変化します。

◆パターン1：「送信者(from)、受信者(to、cc)、件名(Subject)、本文(body)が」を選択した場合

(1)	送信者(from)が	条件にメールの送信者(from)を指定する場合に選択します。
	受信者(to、cc)	条件にメールの受信者(to、cc)を指定する場合に選択します。
	件名(Subject)	条件にメールの件名(Subject)を指定する場合に選択します。
	本文(body)	条件にメール本文(body)を指定する場合に選択します。
(2)	条件となる、メールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)を入力します。	
(3)	を含む	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が含まれている場合に動作します。 ※含む/含まないは、部分一致を意味します。
	含まない	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が含まれていない場合に動作します。
	と一致する	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が一致する場合に動作します。 ※一致する/しない設定は、条件の完全一致を意味します。 例えば、『Fromが』『sample@inabapyonpyon.net』と『一致する』いう設定をしても、実際に送られて来たメールヘッダのFromが、『サンプル<sample@inabapyonpyon.net>』となっている場合には、一致とは判定されない為、フィルター設定は動作しません。
	と一致しない	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が一致しない場合に動作します。
	存在する	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が存在する場合に動作します。 ※存在する/しないは、header情報の有無を確認する項目となります。 例)「From:」「To:」「Cc:」「Subject:」のヘッダが存在するかないかを判断します。 ※『本文(body)』設定はメールヘッダに『body:』というヘッダがそもそも存在しない為、設定しても動作いたしません。
	存在しない	(2)で入力したメールアドレス、ドメイン、件名、本文(文章)が存在しない場合に動作します。

◆パターン2 : 「メールヘッダー (header) が」 を選択した場合。



(1)	メールヘッダー (header) が	条件にメールヘッダー (header) を指定する場合に選択します。
(2)	条件となる、header を入力します。header はメール画面から確認できます。 【入力例】 From (送信者) が、 sample@inabapyonpyon.net を含む場合 この場合は 「From」 と入力します。	
(3)	(2) で入力した header の詳細条件を入力します。 【入力例】 From (差出人) が、 sample@inabapyonpyon.net を含む場合 この場合は 「sample@inabapyonpyon.net」 と入力します。	
(4)	を含む	(2) と (3) で入力した、header 情報が含まれている場合に動作します。 ※含む/含まないは、部分一致を意味します。
	含まない	(2) と (3) で入力した header 情報が含まれていない場合に動作します。
	と一致する	(2) と (3) で入力した header 情報が一致する場合に動作します。 ※一致する/しないは、完全一致を意味します。
	と一致しない	(2) と (3) で入力した header 情報のいずれかが一致しない場合に動作します。
	存在する	入力した header 情報が存在する場合に動作します。 ※存在する/しないは、header 情報の有無を確認する項目となります。 例) 「From:」「To:」「Cc:」「Subject:」等のヘッダが存在するかしないかを判断します。 ※こちらの項目を選択した際には項目が変化します。 
存在しない	入力した header 情報が存在しない場合に動作します。	

◆パターン3：「メールサイズが」を選択した場合。


(1) (2) (3)

メールサイズが バイト KB MB GB 以上の時 以上の時 以下の時

(1)	メールサイズが	条件にメールサイズを指定する場合に選択します。
(2)	(3)で選択する単位に応じた数値を入力します。	
(3)	メールサイズの単位を選択します。 バイト～GB、設定した数値以上 / 以下の設定が行えます。	

(3)設定後、画面最下部にある[保存する]ボタンをクリックします。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度  フィルター強度は15段階で設定することができます。通常は8～12の範囲内の調整を推奨します。

【設定参考値】
1～7：弱い（あきらかな迷惑メールを対象とします）
8～12：普通（推奨設定値）
13～15：強い（通常のメールを対象となる可能性も高くなります）

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。

メールヘッダー (header) が From sample@inabapyonpyon.net を含む

新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。

新規条件の追加

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。

新規フィルターの追加

■ユーザーフィルター

ユーザーフィルター設定では、任意の仕分けルールと処理内容でフィルター設定が作成可能です。受信したメールの送信者や件名、サイズなど複合的な詳細な条件を元に、転送、バケーションメールの他にメールの移動、コピー、破棄、削除など複数の処理が設定可能です。

※迷惑メールフィルターを通過していないメール(SPAM判定されていない)はユーザーフィルターが適用されません。

迷惑メールフィルター ON OFF

フィルター強度

フィルター強度は15段階で設定することができます。通常は8~12の範囲内での調整を推奨します。

【設定参考値】
1~7: 弱い (あきらかな迷惑メールを対象とします)
8~12: 普通 (推奨設定値)
13~15: 強い (通常のメールが対象となる可能性も高くなります)

ブラックリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフォルダへ隔離されます。
新規条件の追加

ホワイトリスト 下記のいずれかの条件に一致するメールは、迷惑メールフィルターやブラックリストより優先して、通常メールとして処理されます。
新規条件の追加

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。
新規フィルターの追加

保存する キャンセル

・新規フィルターの追加

- (1) ユーザーフィルター項目にある、[新規フィルターの追加] ボタンをクリックします。ユーザーフィルターの新規作成画面が表示されます。

ユーザーフィルター 現在は何も設定されていません。
新規フィルターの追加



ユーザーツール » メールサービス » アカウント詳細/設定 ◀ ホームに戻る

ユーザーフィルターの新規作成

フィルターの名前

ルールの適用条件 以下のルールのいずれかに一致 以下のルールの全てに一致 全てのメールに適用

送信者 (from) が を含む

新規条件の追加

ルールの適用時間 常時 時間指定 時台 ~ 時台までの間 (終了時刻は開始時刻より大きい数字を設定して下さい。)

※ 19時台~17時台と設定した場合は、0時00分00秒~17時59分59秒までが対象時間となります。
※ 2時台~0時台と書く様な日付をまたぐ時間指定をした場合は、2時台~23時のフィルタと0時~0時のフィルタを2つ設定して下さい。

実行する処理の内容 上記の適用条件と適用時間に合致したメールの処理内容を設定します。

次のフォルダにメールを移動する 受信トレイ

新規条件の追加

保存する キャンセル

(2) フィルターの名前欄に、任意のフィルター名を入力します。

フィルターの名前	<input type="text"/>
----------	----------------------

(3) ルールの適用条件を設定します。新しく条件を追加するには、[新規条件の追加]、または[追加]ボタン、設定した条件を削除する場合は、[削除]ボタンをクリックします。

ルールの適用条件 (1) <input checked="" type="radio"/> 以下のルールのいずれかに一致 <input type="radio"/> 以下のルールの全てに一致 <input type="radio"/> 全てのメールに適用			
送信者(from)が 送信者(from)が 受信者(to, cc)が 件名(subject)が 本文(body)が メールヘッダー(header)が メールサイズが	(2)	を含む を含む を含まない と一致する と一致しない 存在する 存在しない	追加 削除
<input type="button" value="新規条件の追加"/>			

(1)	以下のルールのいずれかに一致	設定した条件のいずれかに一致した場合に、処理が実行されます。 (or 条件の指定になります)
	以下のルールの全てに一致	設定した条件の全てに一致した場合に、処理が実行されます。 (and 条件の指定になります)
	全てのメールに適用	全てのメールで処理が実行されます。 (こちらを選択すると、適用条件設定項目が非表示となり、受信した全てのメールに処理が適用されます。)
(2)	適用条件設定項目はブラックリスト/ホワイトリストと同じ仕様となります。 設定の詳細については[ブラックリスト/ホワイトリスト]をご参照ください。	

(4) 設定したルールの適用時間を設定します。

「常時」または「時間指定」にチェックを入れて 0～23 時の間で時間を指定します。

※時間指定の場合は、終了時刻を開始時刻より大きい数字で設定してください。

ルールの適用時間	<input checked="" type="radio"/> 常時 <input type="radio"/> 時間指定 0 時台 ~ 0 時台までの間 (終了時刻は開始時刻より大きい数字を設定して下さい)
<small> ※ [9]時台～[17]時台と設定した場合は、9時00分00秒～17時59分59秒までが対象時間となります。 ※ 21時台～8時台と言う様な日付をまたぐ時間指定をしたい場合は、21時～23時のフィルターと0時～8時のフィルターを2つ設定して下さい。 </small>	

※ [9]時台～[17]時台と設定した場合は、9時00分00秒～17時59分59秒までが対象時間となります。

※ 21時台～8時台と言う様な日付をまたぐ時間指定をしたい場合は、21時～23時のフィルターと0時～8時のフィルターを2つ設定して下さい。

(5) 実行する処理の内容を設定します。処理の設定は、複数設定する事が可能となっております。

新しく条件を追加するには、[新規条件の追加]、または[追加]ボタン、設定した条件を削除する場合は、[削除]ボタンをクリックします。

実行する処理の内容 上記の適用条件と適用時間に合致したメールの処理内容を設定します。

<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 次のフォルダにメールを移動する 次のフォルダにメールを移動する 次のフォルダにメールをコピーする 次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残さない) 次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残す) メールを破棄する バケーションメールを送信する メールを削除する ルール評価を停止する </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> 迷惑メール 迷惑メール 受信トレイ </div>	<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>
<input type="button" value="新規条件の追加"/>		

実行する処理の内容画面は、選択したメニューにより、5つのパターンに変化します。

◆パターン1：次のフォルダにメールを移動する、次のフォルダにメールをコピーする

(1)

(2)

次のフォルダにメールを移動する
 次のフォルダにメールを移動する
 次のフォルダにメールをコピーする

受信トレイ
 受信トレイ
 下書き
 送信済みアイテム
 迷惑メール
 ごみ箱
 保存フォルダ

(1)	次のフォルダにメールを移動する 次のフォルダにメールをコピーする	条件に該当したメールを指定したフォルダに移動します。 条件に該当したメールを指定したフォルダにコピーします。
(2)	選択したフォルダに(1)で設定した処理が実行されます。 ※初期フォルダは、ウェブメールにログインした際に自動作成されます。 ※初期フォルダには「受信トレイ」「下書き」「送信済みアイテム」「迷惑メール」「ごみ箱」「保存フォルダ」の6つのフォルダがありますが、ユーザーが自分で作成したフォルダがある場合はこの一覧に表示されます。	

◆パターン2：次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残さない / 残す)

(1)

(2)

次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残さない)
 次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残さない)
 次のアドレスにメールを転送する(転送後サーバーに残す)

(1)	次のアドレスにメールを転送する (転送後サーバーに残さない)	条件に該当したメールを転送します。 転送したメールはサーバーから削除します。 ※転送したメールはごみ箱には入らず、サーバーから削除されますのでご注意ください。
	次のアドレスにメールを転送する (転送後サーバーに残す)	条件に該当したメールを転送します。 転送したメールをサーバーに残す設定です
(2)	転送するメールの送り先のメールアドレスを入力します。	

◆パターン3：メールを破棄する

(1) (2)

メールを破棄する

(1)	メールを破棄する	条件に該当したメールはサーバーから削除され、サーバーから差出人に送信不能の旨のメッセージが送信されます。 ※メールはごみ箱には入らず、サーバーから削除されますのでご注意ください。
(2)	<p>差出人に対して送信するメッセージを入力します。未入力でも問題ありません。</p> <p>※差出人に送信されるメールのサンプル</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>差出人: Mail Delivery Subsystem <postmaster@SiriusCloud.jp> 宛先: 件名: Automatically rejected mail 日時: Wed, 02 May 2012 16:04:26 +0900</p> <p>Your message to <mailbox@siriuscloud.jp> was automatically rejected:</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <p>この部分に、(2)で設定したメッセージが表示されます。</p> </div> </div>	

◆パターン4：バケーションメールを送信する

(1)

(2)

 日

(1)	バケーションメールを送信する	条件に該当したメールにバケーションメールを送信します。バケーションメールは、休暇中などのメール返信が出来ない期間に、設定したメッセージを自動返信する機能です。
(2)	本文	自動返信するメールの本文を入力します。
	件名	自動返信するメールの件名を入力します。 ※件名は半角 70 文字、全角 15 文字以内の入力制限があります。
	受信者	メールアドレスを入力します。 入力したメールアドレス宛てのメールを受信した際にバケーションメールが送信されます。
	返送禁止期間	1 度送った相手に再送を行わないよう期間を設定します。 1~90 日の間で半角の数字を入力します。

◆パターン5：メールを削除する、ルール評価を停止する

メールを削除する	追加	削除
メールを削除する		
ルール評価を停止する		

メールを削除する	<p>条件に該当したメールをサーバーから削除します。</p> <p>※メールはごみ箱には入らず、サーバーから削除されますのでご注意ください。</p>												
ルール評価を停止する	<p>※複数のフィルター設定がある場合、上から順に適用されますが、ルール評価の停止ルールに合致したメールには、それ以下のフィルターの設定は実行されなくなります。</p> <p>【設定例】</p> <p>下図のようにユーザーフィルターを3つ設定している場合にユーザーフィルター2で『ルール評価を停止する』を設定していると以下のユーザーフィルター3が実行されなくなります。</p> <p>ユーザーフィルター2に『ルール評価を停止する』設定がある状態。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>フィルター名</th> <th>フィルターの編集/削除</th> <th>フィルターの適用順の変更</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ユーザーフィルター1</td> <td>編集する 削除する</td> <td>優先度を上げる 優先度を下げる</td> </tr> <tr> <td>ユーザーフィルター2</td> <td>編集する 削除する</td> <td>優先度を上げる 優先度を下げる</td> </tr> <tr> <td>ユーザーフィルター3</td> <td>編集する 削除する</td> <td>優先度を上げる 優先度を下げる</td> </tr> </tbody> </table> <p>『ルール評価の停止』のフィルター設定以下はフィルター設定が実行されません。</p>	フィルター名	フィルターの編集/削除	フィルターの適用順の変更	ユーザーフィルター1	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる	ユーザーフィルター2	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる	ユーザーフィルター3	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる
フィルター名	フィルターの編集/削除	フィルターの適用順の変更											
ユーザーフィルター1	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる											
ユーザーフィルター2	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる											
ユーザーフィルター3	編集する 削除する	優先度を上げる 優先度を下げる											

(6) 設定後、画面最下部にある[保存する]ボタンをクリックします。

ユーザーツール » メールサービス » アカウント詳細/設定 « ホームに戻る

ユーザーフィルターの新規作成

フィルターの名前

ルールの適用条件 以下のルールのいずれかに一致 以下のルールの全てに一致 全てのメールに適用

受信者 (to, cc) が を含む

ルールの適用時間 常時 時間指定 時台 ~ 時台までの間 (終了時刻は開始時刻より大きい数字を設定して下さい)

※ 19時台~17時台と設定した場合は、0時00分00秒~17時59分59秒までが対象時間となります。
※ 21時台~08時台と言う様な日付をまたぐ時間指定をしたい場合は、21時~23時のフィルタと0時~08時のフィルタを2つ設定して下さい。

実行する処理の内容 上記の適用条件と適用時間に合致したメールの処理内容を設定します。

次のアドレスにメールを転送する (転送後サーバーに残す)

・ユーザーフィルターの適用順の変更

ユーザーフィルターは、上から順番に適用されます。

優先順位は、ユーザーフィルター画面右端の「優先度を上げる」、「優先度を下げる」で操作します。

優先度を上げる場合は、該当フィルター名の「優先度を上げる」、

下げる場合は、該当フィルター名の「優先度を下げる」をクリックします。

※『ルール評価を停止する』が設定されていると、そのフィルター以下の設定は適用されませんのでご注意ください。

設定後、画面最下部にある**[保存する]**ボタンをクリックします。



・ユーザーフィルターの編集と削除

設定したフィルター設定を編集したい場合は、該当フィルターの**[編集する]**ボタンをクリックします。

不要なフィルター設定を削除したい場合は、該当のフィルターの**[削除する]**ボタンをクリックし、画面最下部にある**[保存する]**ボタンをクリックします。

※**[保存する]**ボタンをクリックしないと、削除されませんのでご注意ください。



・迷惑メールフィルターのスパム判定基準

迷惑メールフィルターのスパム判定は SpamAssassin にて SPAM 判定を行っています。
SpamAssassin が SPAM 判定基準としている要素はメールヘッダから確認が可能です。

X-Spam-Status	<p>メール内の SPAM 要素を Score として数字で表示します。</p> <pre style="border: 1px solid black; padding: 5px;">X-Spam-Status: Yes, score=9.2 required=5.0 tests=CTYPE_001C_B, DOS_OUTLOOK_TO_MX,FREEMAIL_ENVFROM_END_DIGIT,FREEMAIL_FROM, FSL_HELO_NON_FQDN_1,HELO_NO_DOMAIN,HTML_FONT_FACE_BAD,HTML_MESSAGE, MISSING_MID,RDNS_NONE autolearn=disabled version=3.3.1</pre> <p>上記例では Score は 9.2 という事になります。 Score 以降の記述は、加点要素が記載されています。</p>
X-Spam-Level	<p>X-Spam-Status の Score が 1.0 以上の場合に表示されます。</p> <pre style="border: 1px solid black; padding: 5px;">X-Spam-Level: *****</pre> <p>Score の数字は『*』を使って 1 単位ずつ表示されます。 例) score=3.9 の時には「***」星 3 つ、score=5.1 の時には「*****」星 5 つ ※高機能フィルター利用時にはこのヘッダ情報を元に、迷惑メールフォルダにフィルタリングされます。</p>
X-Spam-Flag	<p>X-Spam-Status の Score が 5.0 以上の場合に表示されます。 X-Spam-Flag: YES と表示されます。 また、Score が 5.0 以上の場合には SPAM としてフラグが立ちます。 ※標準フィルター利用時にはこのヘッダ情報を元に、迷惑メールフォルダにフィルタリングされます。</p>